

令和7年8月10日から大雨に関する第5回災害対策本部会議 議事録

日時：令和7年8月14日（木） 16：00～

会場：県庁防災センター2階

災害対策本部会議室

1 開会

2 議事

（1）庁舎内各部、関係機関からの被害状況・対応状況報告

別紙「各部説明資料」により説明（各部長等）

3 副本部長（亀崎副知事）コメント

現場を視察し、特に孤立集落の解消に向けた課題を確認した。報告と現地の実情には大きな差があり、復旧に向けて市町村職員が懸命に対応している。

食料運搬などの作業は困難であり、道路の早期啓開が重要。情報共有と連携によって効率的な対応が求められる。暑さによる集中力の低下も懸念されるため、適度な休養を取りながら、引き続き緊張感を持って対応してほしい。

4 副本部長（竹内副知事）コメント

警察・消防・市町村・TEC-FORCE・県が連携し、孤立集落の解消が進んでいることに感謝。一方で、災害対策本部室の資料では、自主的に残っている住民も「孤立」として扱われているため、インフラが整っている場所などは表記の工夫が必要と感じている。

知事や副知事が現地入りし、被災市町村長と直接対話することで、喫緊の課題が明らかになってきている。各部局はそれを受け止め、迅速に対応策を検討し、今後も連携して取り組んでもらいたい。

5 本部長（知事）コメント

別紙「本部長（知事）コメント」のとおり